令和7年(2025年)10月

No.467



「統計の日 | (10月18日)を迎えるに当たって ─ 「統計で今を「サーチ」、未来を「察知」」 —

北川 修 総務省政策統括官(統計制度担当)

さて、「10月18日」は何の日とネットで検索する:約6千件の御応募の中から、広島県立呉商業 と、第一に「統計の日」と出てきます。

最初の近代的生産統計である「府県物産表」 に関する太政官布告が公布された明治3年9月: 24日を現在の太陽暦に換算して、10月18日とした: とのこと。太政官布告とは、まあ古い。近代国家を これから創っていこうというとき、まずは、国情を精: 確に把握するところから始めようということでしょ う。そして、デジタル社会変革の進展する今日に 至ってはさらに、統計やデータが、企業経営や政 策判断の精度・質に直結し、付加価値創造の 源泉となり、社会経済を駆動するという新たな フェイズを迎えていると思います。

当方では、この「統計の日」に、国民の皆様に 統計の重要性に対する御関心と御理解を深め: ていただくための様々な取組を行ってきていま: す。統計の日の「標語」がその一つです。昭和50: に、皆様と一緒に、統計調査への御協力を働き 年度に関係者からの募集が始まり、平成25年度:掛け、社会に広く利用される統計づくりを目指して からは一般の方からも応募できるようになりまし: まいります。 た。本年で50作品目の標語となります。今回は、:

高等学校の柳田詩月さんの作品、「統計で今を なぜその日が「統計の日」かというと、我が国:「サーチ」、未来を「察知」」が選ばれました。過 去の作品も、なかなか逸品で統計を身近に感じ させる作品となっています。ホームページを御覧 いただければと思います。

> (https://www.soumu.go.jp/main content/000988346.pdf)

> また、本年「10月20日」は、国連が設けた5年 に1度の「世界統計の日」です。本年の標語 Driving change with quality statistics and data for everyone」(「質の高い統計とデータ ですべての人に変化を1)の下、全国各地で講 演活動や各種イベントを開催していきます。

> 当方としては、統計調査の最前線で御活躍さ れている統計調査員の皆様、地方公共団体等 の関係者の皆様に厚く感謝申し上げますととも

	23
「統計の日」(10月18日)を迎えるに当たって	地方統計大会等の開催予定(令和7年度)
ー「統計で今を「サーチ」、未来を「察知」」ー	「気になる数々、答えて未来へ」〜毎月、実施しています〜 5
令和7年国勢調査の円滑な実施に向けて(その12)	令和8年度概算要求の概要
ーインターネット回答体験イベントなどの模様及び	とうけい通信④
内閣総理大臣談話の御紹介―2	おでんせ岩手 ~歴史と文化に育まれた岩手の魅力~/岩手県 … 7
統計からみた我が国の高齢者3	

# 令和7年国勢調査の円滑な実施に向けて(その12)

### ーインターネット回答体験イベントなどの模様及び内閣総理大臣談話の御紹介ー



総務省統計局では、令和7年国勢調査の円滑な実施に向けて様々な準備を進めており、 9月号では広報メディア展開の取組を御紹介しました。

今回は、8月中旬以降に開催したインターネット回答体験イベントなどの模様と、9月19日に発表された内閣総理大臣談話を御紹介します。



### 1 インターネット回答体験イベントなどの模様

令和7年8月中旬から9月下旬までにかけて、全国の主要駅・商業施設(全27会場)において、インターネット 回答を体験できるイベントを開催しました。イベントでは、インターネット回答の体験会のほか、調査の目的や結 果の活用方法などについて知ることができる展示も行いました。





インターネット回答体験イベントの様子

また、令和7年9月22日(月)から10月8日(水)までの間、全国300局の郵便局において、「インターネット回答支援ブース」を開設しました。調査関係書類をお持ちいただいた希望者には、ブースに設置したタブレット端末又は利用者のスマートフォンを用いたインターネット回答の支援を実施しました。

### 2 今和7年国勢調査の実施に際しての内閣総理大臣の談話の御紹介

令和7年9月19日(金)に、石破内閣総理大臣が令和7年国勢調査の実施に際しての談話を発表し、国民の皆様に国勢調査の重要性について理解を求め、調査への協力と回答を呼び掛けました。

### 令和7年国勢調査の実施に際しての内閣総理大臣の談話(令和7年9月19日)

政府は、明日9月20日から、本年10月1日を調査日とする国勢調査を全国一斉に実施します。

国勢調査は、人口や世帯等に関する基礎的な統計を作成し、国民の皆様に提供するため、5年に1度、我が国に住む全ての人を対象として実施する国の重要な調査です。

国勢調査の結果は、少子高齢化や外国人との共生、人々の仕事や住まい等について、全国及び地域ごとの最新の状況を表すものであり、豊かで活力ある日本の未来を考えるために不可欠のものであります。

今回の国勢調査では、紙の調査票もお配りしますが、スマートフォン等を利用した、簡単・便利なインターネット回答を特に推奨しています。

国民の皆様におかれましては、国勢調査の重要性を御理解いただき、調査への御協力と御回答をお願いいたします。

※令和6年6月号から、令和7年国勢調査の円滑な実施に向けた準備状況などを順次紹介してきましたが、今回が最終回となります。これまでの関係者の皆様の御尽力に改めて感謝申し上げるとともに、引き続き今後の統計調査への御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

# 統計からみた我が国の高齢者

「敬老の日」(9月15日)にちなみ、統計からみた我が国の高齢者の人口と就業の状況について取りまとめましたので、その概要を紹介します。

### Ⅰ 高齢者の人口

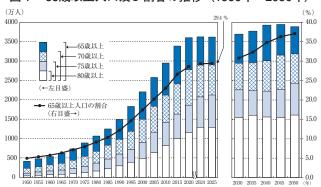
### 65歳以上人口は3619万人と前年に比べ5万人の減少。 総人口に占める割合は29.4%と過去最高

我が国の65歳以上人口(2025年9月15日現在推計)は、3619万人と、前年(3624万人)に比べ5万人の減少となりました。一方、総人口に占める割合は29.4%と、前年(29.3%)に比べ0.1ポイント上昇し、過去最高となりました。

総人口に占める65歳以上人口の割合の推移をみると、1950年(4.9%)以降一貫して上昇が続いており、1985年に10%、2005年に20%を超え、2025年は29.4%と過去最高を更新しています。

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、この割合は今後も上昇を続け、第 2 次ベビーブーム期 (1971年~1974年) に生まれた世代が65歳以上となる 2040年には34.8%、2050年には37.1%になると見込まれています。(図 1)

### 図1 65歳以上人口及び割合の推移(1950年~2050年)



資料:1950年~2020年は「国勢調査」、2024年及び2025年は「人口推計」、2030年以降は「日本の将来推計人口(令和5年推計)」出生(中位)死亡(中位)推計(国立社会保障・人口問題研究所)から作成

- 注1) 2024年及び2025年は9月15日現在、その他の年は10月1日現在 2) 国勢調査による人口及び割合は、2015年までは年齢不詳をあん 分した結果、2020年は不詳補完結果
  - 3) 1970年までは沖縄県を含まない。

### 日本の65歳以上人口の割合は、世界で最高\*\*

2025年の総人口に占める65歳以上人口の割合を比較 すると、日本(29.4%)は世界で最も高く\*\*うなっていま す。(表)

※) 人口4000万以上の38か国中

### 表 65歳以上人口の割合(上位10か国)(2025年)

順位	国名	総人口 (万人)	65歳以上人口 (万人)	総人口に占める 65歳以上人口の割合 (%)
1	日本	12320	3619	29.4
2	イタリア	5915	1484	25.1
3	ドイツ	8408	1993	23.7
4	フランス	6665	1502	22.5
5	スペイン	4789	1036	21.6
6	韓国	5167	1050	20.3
7	カナダ	4013	813	20.3
8	イギリス	6955	1370	19.7
9	アメリカ	34728	6385	18.4
10	ロシア	14400	2562	17.8

資料:日本の値は、「人口推計」の2025年9月15日現在 他国の値は、 *World Population Prospects: The 2024 Revision* (United Nations) における将来推計から、人口4000万以上の 38か国の2025年7月1日現在の推計値

### Ⅱ 高齢者の就業

### 65歳以上の就業者数は、21年連続で増加し930万人と 過去最多

2024年の65歳以上の就業者\*1)数は、2004年以降、21年連続で前年に比べ増加し、930万人と過去最多\*2)となっています。

また、65歳以上の就業率\*3)は25.7%となり、前年に比べ0.5ポイント上昇しました。

年齢階級別 $^{*4}$ にみると、 $65\sim69$ 歳は53.6%、 $70\sim74$ 歳は35.1%、75歳以上は12.0%と、いずれも過去最高 $^{*5}$ となっています。

- ※1) 就業者とは、月末1週間に収入を伴う仕事を1時間以上した 者、又は月末1週間に仕事を休んでいた者
- ※2) 比較可能な1968年以降

可能な1978年以降

- ※3)65歳以上の就業率は、65歳以上人口に占める65歳以上の就業者の割合
- ※4)年齢階級別就業率は、各年齢階級の人口に占める就業者の割合 ※5)65~69歳は比較可能な1968年以降、70~74歳、75歳以上は比較

### 就業者総数に占める65歳以上の就業者の割合は13.7%と 過去最高

2024年の15歳以上の就業者総数に占める65歳以上の 就業者の割合は13.7%と、前年に比べ0.2ポイント上昇 し、過去最高\*\*)となっています。(図2)

※) 比較可能な1968年以降

### 図2 就業者総数に占める65歳以上の就業者の割合の推移

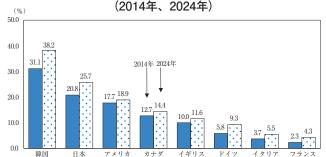


資料:「労働力調査」(基本集計)

### 日本の65歳以上の就業率は、主要国の中でも高い水準

主要国における65歳以上の就業率を10年前と比較すると、韓国(+7.1ポイント)、日本(+4.9ポイント)を始め、各国とも上昇しています。2024年の日本の65歳以上の就業率は25.7%となっており、主要国の中でも高い水準にあります。(図3)

図3 主要国における65歳以上の就業率の比較 (2014年, 2024年)



資料:日本の値は、「労働力調査」(基本集計)、他国は、OECD.Stat

3

統計調査ニュース No.467

# 地方統計大会等の開催予定(令和7年度)

10月18日の「統計の日」を中心として、各都道府県では、地方統計大会や統計功労者表彰式が開催され、統計功労者表彰、統計グラフコンクール入選者等の表彰、講演会等が実施されます。また、各都道府県の統計グラフコンクール入選作品の展示会も開催されます。

令和7年9月29日時点

	令和7年9月29日時月									令和7年9月29日時点					
		年	間催年月 月 月		曜日			開催時	e		統計大会等の名称	市	町村		開催場所 会 場
北海;	Ĕ R	7	10	24	金	13	:	00 -	14 :	20	令和7年度北海道社会貢献賞(統計功労者)表彰式	札	幌	市	ホテル札幌ガーデンバレス
青 森 リ	₽ R	7	11	14	金	13	:	00 -	15 :	30	第64回青森県統計大会	八	戸	市	SG GROUP ホールはちのへ(八戸市公会堂)
岩 手 リ	₽ R	8	2	5	木	13	:	30 -	15 :	30	令和7年度岩手県統計大会	盛	岡	市	盛岡市民文化ホール (マリオス)
宮城り	₽ R	7	11	12	水	13	:	00 -	15 :	30	令和7年度官城県統計大会	名	取	市	名取市文化会館
秋田り	₽ R	7	11	25	火	14	:	00 -	14 :	40	令和7年度秋田県統計功労者表彰式	秋	Ш	市	秋田県庁第二庁舎8階 大会議室
山形り	₽ R	8	2	5	木	13	:	30 -	15 :	00	令和7年度山形県統計功労者表彰式	山	形	市	山形県生涯学習センター 遊学館
福島り	₽ R	8		未定				未定			令和7年度福島県統計功労者表彰式	福	島	市	未定
新潟リ	H.										(開催予定なし)				
茨 城 リ	₽ R	7	12	26	金	13	:	30 -	14 :	30	令和7年度茨城県統計功労者表彰式	水	戸	市	茨城県庁舎9階901会議室
栃木リ	H.										(開催予定なし)				
群馬り	₽ R	8	1	23	金	14	:	00 -	15 :	00	令和7年度群馬県統計功労者表彰式	前	橋	市	群馬県庁 昭和庁舎 正庁の間
埼玉り	₽ R	7	11	20	木	14	:	00 -	15 :	30	令和7年度埼玉県統計功労者表彰式	さい	たま	市	埼玉会館 小ホール
千 葉 リ	₽ R	8	1	22	木	13	:	15 -	16 :	00	令和7年度千葉県統計功労者表彰式	Ŧ	葉	市	青葉の森公園芸術文化ホール
東京	ß R	7	11	12	水	14	:	30 -	15 :	30	令和7年度東京都統計功労者表彰伝達式	新	宿	Ø	東京都庁第一本庁舎5階大会議場
神奈川り	₽ R	7	12	13	土	11	:	00 -	12 :	00	令和7年度神奈川県統計功績者・統計グラフコンクール表彰式	横	浜	市	かながわ県民センター ホール
山梨り	₽ R	7	11	18	火	13	:	30 -	14 :	30	令和7年度統計功績者大臣表彰等伝達式、山梨県統計功績者表彰式	甲	府	市	やまなしプラザ オープンスクエア(山梨県防災新館1階)
長 野 り	₽ R	7	11	20	木	11	:	00 -	12 :	00	令和7年度長野県統計功労者表彰式	長	野	市	ホテル国際21
静岡り	₽ R	8	2	5	木	13	:	30 -	15 :	30	静岡県統計功労者表彰式	静	岡	市	静岡県男女共同参画センター あざれあ
富山り	₽ R	7	11	19	水	14	:	00 -	14 :	45	富山県統計功労者表彰式	富	山	市	富山県庁4階大ホール
石川り	H.		未	定				未定			石川県統計功労者表彰式 (知事表彰)	金	沢	市	石川県庁
岐 阜 リ	₽ R	7	11	20	木	14	:	00 -	15 :	00	令和7年度岐阜県統計功労者表彰式	岐	阜	市	岐阜県図書館 多目的ホール
爱知り	₽ R	8	2	6	金	14	:	00 -	15 :	00	令和7年度愛知県統計功労者表彰式	名さ	i 屋	市	愛知県本庁舎 講堂
三重り	₽ R	8	1	28	水	14	:	00 -	15 :	00	令和7年度三重県統計功労者表彰式	津		市	三重県庁講堂
福井り	₽ R	7	11	29	土	13	:	30 -	14 :	30	令和7年度福井県統計功労者表彰式	福	井	市	福井県国際交流会館 3階特別会議室
滋賀り	₽ R	8	1	29	木	13	:	30 -	14 :	30	令和7年度統計功績者表彰式	大	津	市	滋賀県庁新館7階大会議室
京都府	F R	8	1	19	月	14	:	30 -	15 :	30	令和7年度統計功労者表彰式	京	都	市	京都府立京都学・歴彩館
大 阪 府	F R	7	11	27	木	13	:	00 -	14 :	00	令和7年度大阪府統計功労者表彰式	大	阪	市	シティブラザ大阪 4階 眺
兵 庫 リ	₽ R	8	2	10	火	14	:	30 -	15 :	30	令和7年度兵庫県統計功労者表彰式	神	戸	市	ラッセホール ローズサルーン
奈 良 リ	₽ R	7	11	30	Н	14	:	00 -	15 :	30	令和7年度奈良県統計功労者表彰式 奈良県統計グラフコンクール表彰式	奈	良	市	奈良公園バスターミナル レクチャーホール
和歌山り	₽ R	8	2	6	金	13	:	30 -	15 :	30	令和7年度和歌山県統計大会	和輩	і Ш	市	アバローム紀の国3階 孔雀の間
鳥取り	₽ R	7	11	10	月	13	:	30 -	15 :	00	令和7年度鳥取県統計功労者表彰式	*	子	市	米子市文化ホール イベントホール
島根り	₽ R	7	12	18	木	13	:	00 -	15 :	00	令和7年度島根県統計功労者表彰式	松	江	市	島根県庁 講堂
岡山り	₽ R	7	11	17	月	14	:	00 -	16 :	00	令和7年度岡山県統計功労者・統計グラフコンクール表彰式	岡	山	市	ピュアリティまきび
広 島 リ	₽ R	7	11	27	木	14	:	00 -	15 :	00	令和7年度広島県統計功労者表彰式	広	島	市	広島県民文化センター 多目的ホール
шп	₽ R	8	2	未	È			未定			令和7年度統計功労者表彰式	山	П	市	未定
徳島り	₽ R	8	2	2	月			未定			第74回徳島県統計大会	徳	島	市	徳島県庁11階 講堂
香川り	₽ R	8	1	15	木	10	:	00 -	15 :	40	令和7年度香川県統計功労者・統計グラフコンクール表彰式	高			香川県庁 県庁ホール
爱媛リ	Ę.										(開催予定なし)				
高知り	₽ R	7	11	27	木	10	:	30 -	11 :	30	令和7年度統計功績者表彰伝達式	高	知	市	高知会館「飛鳥の間」
福岡リ	₽ R	7	11	25	火	13	:	30 -	15 :	00	令和7年度福岡県統計功績者表彰式	福	岡	市	福岡県庁 行政棟3階 講堂
佐賀り	₽ R	7	11	20	木	10	:	30 -	17 :	00	令和7年度統計功績者表彰伝達式及び統計グラフ佐賀県コンクール表彰式	佐	賀	市	佐賀県庁旧館4階 正庁
長崎り	₽ R	7	11	17	月	13	:	30 -	14 :	30	令和7年度統計功績者表彰伝達式及び統計グラフコンクール入賞者表彰式	Æ	崎	市	ホテルセントヒル長崎
熊本リ	₽ R	8	1	21	水	14	:	00 -	15 :	10	令和7年度熊本県統計功労者表彰式	熊	本	市	熊本県庁 地下大会議室
大 分 リ	₽ R	7	12	18	木	13	:	30 -	15 :	00	令和7年度大分県統計功労者表彰式	大	分	市	大分県庁舎新館14階大会議室
宮崎り	₽ R	8	1	16	金	14	:	00 -	14 :	40	令和7年度統計功績者表彰式	宮	崎	市	宮崎県庁本館2階 県庁籌堂
鹿児島り	₽ R	7	12	6	土	13	:	30 -	15 :	00	令和7年度鹿児烏県統計功績者等表彰伝達式及び統計グラフコンクール表彰式	鹿児	1 島	市	センテラス天文館 6階センテラスホール
沖縄リ	₽ R	8	1	26	月	16	:	00 -	17 :	00	令和7年度沖縄県統計功績者表彰伝達式及び統計グラフコンクール入賞者 表彰式・伝達式	那	靭	市	沖縄県教職員共済会館「八汐荘」
※詳細は			E IEI 24	- ks H							表彰式・伝達式				

※詳細は各都道府県にお問い合わせください。

# 「気になる数々、答えて未来へ」 ~毎月、実施しています~

総務省統計局では、11月に労働力調査、家計調査 及び小売物価統計調査の3つの統計調査を広く周知 するための広報を行います。

この広報のナビゲーターを務めるのは、総務省統 計局イメージキャラクターであるセンサスくんとみ らいちゃんです。

今年度は「気になる数々、答えて未来へ」をテーマに、新聞やインターネット広告を中心に統計調査 の重要性を伝えていきます。

また、幅広い世代が利用するコンビニエンスストアや東京・大阪エリアの主要駅でデジタル広告を活用し、より多くの方々に3つの調査を知ってもらえるよう、センサスくんとみらいちゃんが積極的にPRします。



### 【主な広報内容】

媒体等	内容
新聞広告	読売新聞 ・全国版朝刊(令和7年11月 2回掲載)
インターネット広告	バナー(静止画)広告 ・Geniee(DSP広告)、SmartNews、Yahoo japan 動画広告 ・YouTube、TVer
コンビニエンスストア広告	ローソン ・レジ液晶POP(静止画広告)(全国全店舗)
交通広告	東京メトロ×Osaka Metro ・主要駅デジタルサイネージ(動画広告)(東京エリア16駅、大阪エリア13駅)
統計局ホームページ	3つの統計調査の概要及び紹介 ・統計調査紹介ムービー(YouTube統計局チャンネルへのリンク) ・幅広い世代が気になる身近な調査結果について、より詳細なデータを質問形式で掲載
YouTube 統計局チャンネル	センサスくん、みらいちゃんが調査結果を紹介し、調査の回答を呼び掛ける ・動画 (15秒)

詳しくは統計局ホームページ https://www.stat.go.jp/info/kouhou/keijyou.htmlを御覧ください。



統計調査ニュース No.467 5

## 令和8年度概算要求の概要

政府は、8月8日の閣議で「令和8年度予算の概算 要求について」を了解しました。本方針では、歳出全 般にわたり、施策の優先順位を洗い直し、予算の中身 を大胆に重点化、要求・要望は賃金や調達価格の上昇 を踏まえて行い、予算編成過程において、物価上昇に 合わせた公的制度の点検・見直しも踏まえ、経済・物 価動向等を適切に反映することとされています。

総務省統計局、政策統括官(統計制度担当)では、 本方針を踏まえ、以下のとおり概算要求を行いました ので、その概要について御紹介します。 統計局が所管する主な経費としては、令和8年経済 センサス - 活動調査の実施経費として約172.3億円、令 和8年社会生活基本調査の実施経費として約8.8億円を 計上しています。

また、物価高対策を含む重要政策の推進として、統 計データ利活用の推進、統計人材の確保・育成、統計 基盤デジタル化推進等の経費などを要望しています。

政策統括官(統計制度担当)が所管する経費については、統計専任職員配置費、国連アジア太平洋統計研修所への協力に必要な経費など約106.1億円を計上しています。

令和8年度概算要求額(統計局·政策統括官(統計制度担当))

(単位:千円)

		(A) 以水水1			(単位: 千円) 比較増△減額 (B-A)			
事  項	前年度予2	算額(A) うち 委託費	令和8年度 総 額	要求額(B) うち 委託費	上 ・	額 (B - A) うち 委託費		
<ul><li>一般会計</li><li>(項)総務本省共通費</li><li>くうち主なもの&gt;</li><li>・統計委員会運営経費</li></ul>	315,011	0	310,801	0	△ 4,210 1,024	0		
(項) 統計調查費	91,542,116	64,814,073	36,959,546	24,094,443	△ 54,582,570	△ 40,719,630		
くうち主なもの> ・労・労・ の の の の の の の の の の の の の の の の の	1,989,138 817,348 1,517,249 142,513 37,748 3,799 51,536 755,932 473,877 386,318	$1,940,884 \\ 811,497 \\ 1,467,241 \\ 0 \\ 0 \\ 26,956 \\ 0 \\ 0 \\ 0$	2,181,830 888,939 1,716,578 294,459 37,748 3,799 53,604 769,620 594,916 406,178	2,133,572 882,328 1,666,338 0 0 26,956 0 0	192,692 71,591 199,329 151,946 0 2,068 13,688 121,039 19,860	192,688 70,831 199,097 0 0 0 0 0 0		
・経済センサス経費	3,153,136 [12,354,599]	263,909 [6,748,441]	17,275,872	8,837,011	14,122,736 [4,870,499]	8,573,102 [2,055,557]		
令和8年経済センサス-活動調査費	3,047,436	240,600	17,225,098	8,803,998	14,177,662	8,563,398 [0]		
令和6年経済センサス-基礎調査費 調査区管理費	69,118 36,582	23,309	4,488 46,286	0 33,013	△ 64,630 9,704	9,704		
· 社会生活基本調查経費	[647,959] 16,325	[573,713] 0	875,368	732,859	[227,409] 859,043	[159,146] 732,859		
· 就業構造基本調査経費	[8,774] 0	0	9,293	0	[519] 9,293	[0]		
・住宅・土地統計調査経費	[0] 5,327	0	351	0	[351] \triangle 4,976	[0]		
・国勢調査経費	[50,499] 67,910,294 [49,177]	[0] 50,433,335 [0]	89,136	0	$ \begin{array}{c} [38,637] \\ \triangle 67,821,158 \\ [38,241] \end{array} $	[0] \[ \triangle 50,433,335 \] [0]		
令和7年国勢調査費	67,910,294 [1,322]	50,433,335 [0]	87,418	0	$\triangle$ 67,822,876 [396]	$\triangle$ 50,433,335 [0]		
令和12年国勢調査準備費	0	0	1,718	0	1,718	0		
· 全国家計構造調査経費	[5,636] 797	0	1,704	0	[△ 3,932] 907	[0]		
·経済構造実態調査経費 令和7年経済構造実態調査費 令和9年経済構造実態調査準備費 令和10年経済構造実態調査準備費 令和6年経済構造実態調査費	3,148,081 3,147,873 0 0 208	0 0 0 0	191,442 22,707 135,338 33,397 0	0 0 0 0 0	$\triangle$ 2,956,639 $\triangle$ 3,125,166 135,338 33,397 $\triangle$ 208	0 0 0 0 0		
<ul> <li>・統計データ利活用の推進</li> <li>・事業所母集団データ整備費</li> <li>・統計人材の確保・育成</li> <li>・統計指導者講習会実施経費</li> <li>・統計基盤デジタル化推進等経費</li> <li>・ 産業連関表斥成費</li> <li>・ 統計調査員対策費</li> <li>・統計調査の環境改善のための普及啓発活動費</li> <li>・ 公的統計基本計画等推進費</li> <li>・統計専任職員配置費</li> <li>・ 国連アジア太平洋統計研修所への協力に必要な経費</li> </ul>	17,773 142,899 45,986 6,429 0 61,848 63,207 21,046 51,040 9,805,480 413,654	2,239 0 0 5,896 0 0 43,189 12,487 0 9,805,480 960	72,509 142,902 69,512 6,440 297,407 140,827 67,122 14,090 57,761 9,751,602 410,998	2,239 0 0 5,896 0 47,101 7,581 0 9,751,602 960	$54,736$ $3$ $23,526$ $11$ $297,407$ $78,979$ $3,915$ $\triangle 6,956$ $6,721$ $\triangle 53,878$ $\triangle 2,656$	$\begin{matrix} 0\\0\\0\\0\\0\\0\\0\\3.912\\\triangle 4.906\\\triangle 53.878\\0\\\end{matrix}$		

注)[]内は前回(令和3年度)予算額を示す。

注)オンライン調査システム等、政府情報システム関連予算については、デジタル庁において計上している。

### とうけい通信41

## おでんせ岩手 ~歴史と文化に育まれた岩手の魅力~

### 岩手県ふるさと振興部調査統計課

### 1. 岩手県ってどんなところ?

岩手県は、本州の北東部に位置しており、東西約122km、南北約189kmの南北に長い楕円形をしています。面積は、15,275km²で、国土の約4.0%を占め、北海道に次ぐ広大な面積を有し、様々な気候がみられます。

豊かな自然に恵まれ、八幡平や三陸海岸など、数多くのすばらしい観光資源があります。

### 2. 世界の舞台で輝く岩手ゆかりの野球選手

最近のニュースでは、岩手ゆかりのメジャーリーガーの活躍が連日のように伝えられています。

盛岡市出身の菊池雄星投手、奥州市出身の大谷翔平 選手、さらに今年から世界に挑戦している陸前高田市 出身の佐々木朗希投手の3選手は岩手県の出身で、彼 らが世界の舞台で活躍する姿は、多くの注目を集めて います。

また、それぞれの出身地には、選手をデザインしたマンホールカバーが設置されるなど、多くのファンが訪れる場所として関心が高まっています。

### 3. いわてお国自慢① 国内最多の3つの世界遺産

岩手県は、奈良県・鹿児島県と並び、国内最多となる3つの世界遺産を有しています。

「平泉の文化遺産」は、12世紀に奥州藤原氏が築いた仏教文化の中心地であり、中尊寺や毛越寺などが含まれています。これらの寺院や庭園は、浄土思想を反映した美しい景観を持っています。

「橋野鉄鉱山」は、日本の近代製鉄の発祥地として知られています。19世紀に建設された高炉跡などが残されています。

「御所野遺跡」は、縄文時代の集落跡で、当時の 人々の暮らしや精神文化を今に伝えています。

先史、中世、近代のそれぞれの世界遺産を有することは、岩手県の歴史・文化の厚さと豊かさを示しています。



御所野遺跡

平泉町 平泉の文化遺産 平成23年登録 釜石市 橋野鉄鉱山 平成27年登録 一戸町 御所野遺跡 令和3年登録

### 4. いわてお国自慢② 歴史を支える岩手の漆

岩手県は、漆の産地としても知られ、全国シェアは約79%、日本の漆文化を支える中心地です。

特に二戸市の浄法寺地区では、質の高い漆が生産されています。

高品質の浄法寺漆は、中尊寺金色堂や日光東照宮など、重要な文化遺産の修復に欠かせない存在となっています。

岩手県の漆文化は、単なる工芸品の域を超え、日本の 歴史と美を支える重要な役割を果たしています。

生うるしの生産量:全国第1位

(農林水産省特用林産物生産統計調査 令和6年)

### 5. いわてお国自慢③ 岩手に根付く麺文化

岩手県は豊かな自然と歴史に育まれた食文化も魅力の一つです。中でも盛岡三大麺として知られる「わんこそば」、「盛岡冷麺」、「盛岡じゃじゃ麺」が有名で、観光客にも人気です。

また、盛岡市は1世帯当たりの中華麺支出金額が4年連続全国トップとなっており、観光でも日々の暮らしでも、麺は岩手に欠かせない食文化です。

盛岡冷麺

わんこそば







7

盛岡じゃじゃ麺

中華麺の1世帯当たり年間購入量:全国第1位 (県庁所在地)

(総務省家計調査 令和4年~令和6年平均)

### 6. おわりに

岩手には、雄大にして美しい自然が地域ごとに春夏秋 冬それぞれ個性的な彩りを見せ、様々な歴史が積み重な り、古くから伝わる文化が根付き、多くの人たちの心を 和ませてくれるかけがえのない資産が数多くあります。

気になるものがあったなら、足を運んでみるのもいいかもしれません。岩手におでんせ。

「おでんせ」とは、岩手の方言で「おいでください」という意味です。

統計調査ニュース No.467

# 最近の数字

			人		ÿ	労働・賃 st	金	産	業	家計(二人)	以上の世帯)	物	価
				人口	就業者数	完全失業率	現金給与総額	鉱工業 生産指数	サービス産業	1世帯当たり	1世帯当たり 可処分所得	消費者物	物価指数
			(推計による人口)		加水石级	(季節調整値)	(規模5人以上)	(季節調整値)	の月間売上高	消費支出	(うち勤労者世帯)	全国	東京都区部
			千人(	Pは万人)	万人	%	円	2020 = 100	兆円	円	円	2020 = 100	2020 = 100
	2025.	4		123,397	6796	2.5	301,698	101.3	35.9	325,717	475,520	111.5	110.7
		5	P	12334	6838	2.5	301,592	101.2	P 35.1	316,085	401,312	111.8	111.1
実数		6	P	12336	6873	2.5	514,106	103.3	P 37.0	295,419	776,288	111.7	110.8
数		7	P	12330	6850	2.3	416,744	102.1	P 36.4	305,694	559,705	111.9	111.0
		8	P	12330	6835	2.6	P 300,517	P 100.9		313,977	506,538	112.1	111.2
		9	P	12317	•••				•••			•••	P 110.7
					%	ポイント	%	%	%	%	%	%	%
前	2025.	4		-	0.7	* 0.0	2.0	* -1.1	6.0	- 0.1	0.9	3.6	3.4
年同		5		-	1.1	* 0.0	1.4	* -0.1	P 4.7	4.7	2.6	3.5	3.4
前年同月比		6		-	0.7	* 0.0	3.1	* 2.1	P 6.3	1.3	- 8.1	3.3	3.1
比		7		-	0.8	* -0.2	3.4	* -1.2	P 5.2	1.4	- 4.9	3.1	2.9
		8		-	0.3	* 0.3	P 1.5	<b>*</b> P −1.2	_	2.3	1.9	2.7	2.5

<sup>(</sup>注) P:速報值 \*:対前月

家計(二人以上の世帯)の前年同月比は実質値

## 統計関係の主要日程(2025年10月~2025年11月)

### ≪会議及び研修関係等≫

	THE POST OF THE		
時 期	概要	時 期	概 要
10月1日	統計データアナリスト研修「本科(総合課程:後期)」開講【集合】(~12月3日)	11月中旬	オンライン統計研修【第3回】データ利活用コース「データサイエンス入門」開講 (~12月上旬)
11月上旬	オンライン統計研修【第3回】統計取扱業務担当職員向け研修「初めて学ぶ統計」開講(~12月上旬)	"	ペープスカエ・リ)   オンライン統計研修【第3回】統計作成実務コース「産業連関表の作成・分析」   開講(~12月上旬)
"	オンライン統計研修【第3回】統計実務職員(統計データアナリスト補)研修「統計利用の基本」開講(~12月上旬)	"	オンライン統計研修【第3回】統計取扱業務担当職員向け研修「統計担当者向 け入門 開講(~12月中旬)
"	オンライン統計研修【第3回】データ利活用コース「政策立案と統計」開講(~12 月上旬)	"	オンライン統計研修【第3回】統計実務職員(統計データアナリスト補)研修「統計分析の基本  開議(~12月中旬)
"	オンライン統計研修[第3回]統計作成実務コース「国民・県民経済計算」開講(~12月上旬)	"	オンライン統計研修【第3回】データ利活用コース「データサイエンス演習」開講 (〜12月中旬)
中旬	オンライン統計研修【第3回】統計実務職員(統計データアナリスト補)研修「調査設計の基本」開講(~12月上旬)	"	オンライン統計研修【第3回】データ利活用コース「誰でも使える統計オープンデーター開講(~12月中旬)
"	オンライン統計研修【第3回】データ利活用コース「政策評価と統計」開講(~12 月上旬)	"	オンライン統計研修【第3回】統計データアナリスト研修「統計データアナリスト研修 修   開講(~12月中旬)
"	オンライン統計研修【第3回】データ利活用コース「ビッグデータ利活用-基礎から応用まで-」開講(~12月上旬)		予多

### ・ 囲木仕田の八主明は >>

≪調査結界	と として という とり	
時 期	概  要	時 期
10月3日	労働力調査(基本集計)2025年8月分公表	11月11日
"	小売物価統計調査(ガソリン)2025年9月分公表	20日
7日	家計調査(家計収支編:2025年8月分)公表	21日
"	家計消費状況調査(支出関連項目:2025年8月分)公表	"
"	消費動向指数(CTI)2025年8月分公表	"
20日	人口推計(2025年5月1日現在確定値及び2025年10月1日現在概算値)公表	"
24日	消費者物価指数(全国: 2025年9月分)公表	27日
"	小売物価統計調査(全国: 2025年9月分)公表	28日
"	サービス産業動態統計調査(2025年8月分速報及び2025年5月分確報)公表	"
"	家計調査(貯蓄・負債編: 2025年4~6月期平均)公表	"
28日	住民基本台帳人口移動報告(2025年9月分)公表	
29日	経済構造実態調査(2024年三次集計結果)公表	
31日	労働力調査(基本集計)2025年9月分及び7~9月期平均公表	4
"	消費者物価指数(東京都区部: 2025年10月分(中旬速報値))公表	**
"	小売物価統計調査(東京都区部:2025年10月分)公表	**
11月7日	家計調査(家計収支編: 2025年9月分及び2025年7~9月期平均)公表	* * 総
"	家計消費状況調査(支出関連項目: 2025年9月分及び2025年7~9月期平均 ICT関連項目: 2025年7~9月期平均)公表	*************************************
"	消費動向指数(CTI)2025年9月分及び2025年7~9月期平均公表	**

小売物価統計調査(ガソリン)2025年10月分公表



消費者物価指数(東京都区部: 2025年11月分(中旬速報値))公表

要

人口推計(2025年6月1日現在確定値及び2025年11月1日現在概算値)公表

サービス産業動態統計調査(2025年9月分速報及び2025年6月分確報)公表

労働力調査(詳細集計)2025年7~9月期平均公表

消費者物価指数(全国:2025年10月分)公表 小売物価統計調査(全国:2025年10月分)公表

住民基本台帳人口移動報告(2025年10月分)公表 労働力調査(基本集計)2025年10月分公表

小売物価統計調査(東京都区部: 2025年11月分)公表

第75回日本統計年鑑(令和8年)刊行

〒162-8668 東京都新宿区若松町19-1 総務省統計局 統計情報利用推進課 情報提供第一係 TEL 03-5273-1160 E-mail y-teikyou1@soumu.go.jp ホームページ https://www.stat.go.jp/ 御意見・御感想をお待ちしております。